

大增税しながら社会保障は切りすて

「これ以上増税されたら、商売あがったりだ」「いまでも家計は火の車なのに」——日本共産党は、民主党政権がごり押ししようとする消費税大增税にキッパリ反対し、国民のみなさんと力をあわせて増税計画をストップさせます。

——こんな「一体改悪」は許せません

| | |
|----|---------------------------|
| 年金 | 支給額の引き下げ |
| | 支給開始年齢を68～70歳に先送り |
| 医療 | 後期高齢者医療制度の温存 |
| | 70歳～74歳の医療費窓口負担を2倍に |
| 介護 | 保険料引き上げ、利用料は1割→2割へ |
| 保育 | 公的責任をすてさる「子ども・子育て新システム」導入 |

日本共産党

消費税に頼らず財源をつくれます

日本共産党はここを改革します

どうやって社会保障を拡充し、財政危機を打開するのか——日本共産党は、次の政策を実行することを提案します。政治の姿勢をかえれば、消費税に頼らなくても財源をつくれます。

その1 聖域なくムダ削る。増税するなら、富裕層、大企業から

●政党助成金……320億円

| 政党名 | 政党助成金 2011年交付決定額 (100万円以下切り捨て) |
|-------|--------------------------------------|
| 民主党 | 168億2500万円 |
| 自民党 | 101億1400万円 |
| 公明党 | 22億7500万円 |
| みんなの党 | 11億1600万円 |
| 社民党 | 7億6200万円 |
| 国民新党 | 3億9500万円 |
| 日本共産党 | 受け取らず |

●原発推進……4200億円

●米軍への「思いやり」予算など……2700億円

●大企業減税……1兆2000億円

●大金持ち減税……5000億円

中止を公約した八ッ場(やんば)ダムや欠陥が指摘されている新型戦闘機(F35)などのムダづかいを一掃すべきです。

増税というなら、まずは富裕層と大企業にそれなりの負担を。財政が大変なときに、大金持ちや大企業への1兆7000億円もの新たな減税はストップします。

その2 社会保障はみんなでささえる——負担能力に応じて

みんなで支える場合も、消費税ではなく、負担能力に応じて応分の税金を納めてもらう税制改革によって財源を確保します。

その3 国民所得をふやし経済成長を——財政もたてなおせる

「企業に滞留する余剰資金の有効活用が経済政策上の重要な論点」(ニッセイ基礎研究所「Weeklyエコノミスト・レター」1月13日号)と財界系シンクタンクも提言。大企業が庶民からすいとった260兆円もの儲けの一部を社会に還流させ、家計をあたためます。そうすれば、内需主導の経済成長や着実な税収増にむすびつきます。

ストップ消費税10%

